向ヲ有スルモノヽ存在スル事ハ當然デアリ、寧ロ之等ヲ包容スルトコロニ組合ノ本領ガアルノデアル。

斯様ナ勞働組合ノ職分ハ其ノ組合員ニ思想ノ自由ヲ許シテ居ルノデアル、然ルニ異ナレル組合員ノ互ニ異ナル意見ガ充分ニ公然ト論議サレル機會ガ與ヘラレズ或ル一部ノ最高幹部ノ意志ノミガ傳統的精神トシテ（階級社會ニ於ケル支配階級的思想ノ如ク傳統的精神トシテ）常ニ一般組合員ニ強制サレ之ニ同意服從セヌモノハ悉ク組合カラ放逐スルト云フガ如キハ勞働組合本來ノ使命ト職分ヲ全然忘却シ去ツタ、組合ノ發展ヲ阻害スル所ノ幹部ノ官僚主義化デアリ墮落ノ極致デアル。

勞働組合ガ發展シ運動ガ大衆化スルニ從ツテ如何ナル戰術ガ何故ニ採用サレルカハ飽ク迄モ勞働大衆自身ニ依ツテ徹底的ニ論議サレ理解セラレル必要ガアル。

無產階級運動ガ無產階級自身ノ直接ノ參加ニ依ツテ行ハレル大衆